



警固屋 旧跡・遺跡探訪マップ

警固屋地区の句碑



高鳥山 9



9 平清盛公日招像

昭和42年7月建立
対宋貿易と厳島参詣のため海上の捷路音戸の瀬戸開削工事を指揮した平相国清盛公が、永万元年(1165)7月16日に沈む太陽を中元に招きかえして、その日のうちに、この難事業を完成させたという古来の伝説にもとづき、ゆかりの地日迎山高鳥台に建立した。
銅像原型は林健の作である。



4 山口誓子・橋本多佳子師弟の句碑

誓子：昭和37年に、この地を訪れ音戸町の段々島を眺めて詠んだ句。
多佳子：昭和34年に来呉し、軍港から平和な工業港に生まれ変わった冬の呉港を眺めて詠んだ句。



5 葛原繁歌碑

平成3年4月建立
呉市出身で、昭和37年にこの地を訪れ詠んだ和歌である。



3 吉川英治文学碑

昭和38年5月除幕
吉川英治氏が「新平家物語」の史跡取材のために訪れた折に詠んだ句を刻んでいる。



1 池田勇人頌徳碑

昭和45年12月建立
竹原市吉名町出身、衆議院議員、大蔵大臣として呉市の復興、音戸大橋の建設に尽力された。



2 音戸大橋建設記念碑

昭和36年11月建立
起工：昭和35年1月15日
竣工：昭和36年11月16日



6 森野数夫歌碑

昭和63年5月建立
呉市出身で、生前亡き母をしのんで詠んだ和歌である。



7 呉文炳記念碑

昭和56年11月建立
昭和50年7月に呉市名誉市民となり、故郷を懐かしみ呉市民各位のために、昭和56年秋に詠んだ句。



8 音戸舟唄の碑

昭和45年7月建立
潮流の激しい音戸の瀬戸を、たくましい腕で櫓を漕ぐ船頭の姿を民謡にしたものです。